

人 チーム 制度



↑マリナーベイ@シンガポール

社内で初の女性エンジニア海外駐在! ～シンガポール奮闘記～

(株)長大 こいわ ちよ 千紗さん

今回ご紹介するのは(株)長大で、現在は基礎地盤コンサルタンツ(株)シンガポール支社に出向中の小岩千紗さんです。業務や生活における日本とシンガポールの違いについて聞きたいと思います。

これまでの経歴を簡単に教えてください。

大学院では橋梁の耐震の研究を行っていました。修了後は世界中の橋梁をはじめとする大型構造物の設計に携わりたい、いわゆる「地図に残る仕事」に深く関わりたいと思い現在の会社に入社しました。

入社後は海外で建設するコンクリート橋の設計グループに配属となり、橋梁設計の実務経験を国内で深める一方で、カンボジア、インドなどの対象国に赴き、現地踏査や打ち合わせに従事しました。

そして幼少期に海外に居住した経験もあることから、2018年11月から基礎地盤コンサルタンツ(株)シンガポール支社に出向中です。現在は構造設計だけでなく、幅広い分野の施設設計に、現地調査段階から携わっています。

業務の面で日本と異なることは何ですか?

現在は橋梁の設計に携わっていないという意味で、業務内容は全く異なります。しかしそれよりも、業務の進め方が大きく異なると思います。

一番驚いたのは、設計に関する大事な話であってもSMSやLINEのようなアプリでやりとりをすることです。例えば図面の変更箇所がアプリの写真で送られてきます。

プロフィール

氏名 : 小岩 千紗 (26)
所属 : (株)長大 海外技術部
勤続年数 : 3年目
居住地 : シンガポール
出身地 : 愛知県
家族構成 : 独身

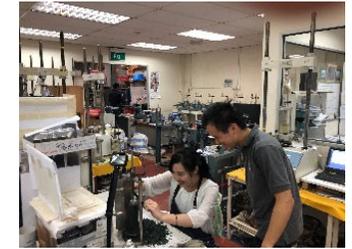
経歴

2017年03月	大学院修了 (橋梁の耐震の研究室)
2017年04月	(株)長大 入社 海外で建設するコンクリート橋の設計Gに配属
2018年11月	基礎地盤コンサルタンツ(株)シンガポール支社に出向



↑現地スタッフと設計の打合せ

ソフトウェアの契約更新なども、まずはソフトウェアの会社の方とアプリで連絡を取り合い、後にメールで請求書が送られてくることが多いです。これは特に現場に出ている方などと迅速な連絡を取るのには重宝しています。しかし土日であっても現場が動いている場合は連絡がくることがあり、大変な面もあります。



↑試験室で土の成形中

生活の面で日本と異なることは何ですか。

やはり言語です。シンガポールは人口の70%が中華系であることから「シングリッシュ」と呼ばれる中国語混じりの謎の英語を話します。一年以上経った今でこそ慣れましたが、最初は中国語なのか英語なのかを聞き分けるだけでも大変でした。



↑和食? とんこつとんかつラーメン

↑シンガポールオフィスの皆さん

最後にひとことお願いします!

駐在前は、女性エンジニアで海外駐在をすることは非常に特別なことだと思っていました。しかし実際は中国、マレーシア、インドネシアなどから来ている女性エンジニアがたくさんシンガポールで活躍されています。私は彼女達と交流する中で仕事に対する様々な考え方を知り、自分のキャリアを新しい視点から見つめることができました。今回の出向では、業務の幅だけでなく、自分のキャリアについて視野を広げるいい機会をいただけたと思っています。

ある1日のスケジュール

8時00分	8時40分	9時00分	14時00分	17時30分	20時00分	21時00分	23時00分	
起床	朝食 着替え・化粧	勤務開始	スケジュール決定 今日のタスク確認 メールチェック	打ち合わせ コントラクターと	買い物 習い事	帰宅 夕食	洗濯物 お風呂 夕食片付け テレビ	就寝
				勤務終了				